



※本計画書 P49 参照

基本理念のイメージ図

第2期丹波市生涯学習基本計画では、第1期計画での「知識循環型生涯学習」の考え方を根底に踏襲しつつ、新たなキーワードである「楽しく学ぶ」「ワクワクしてつながる」「一緒にやってみる」の各サイクル同士も互いに循環しあう様子を示しています。

①身体障がい者社会学級

主な取組	・身体障がい者社会学級(丹波青い鳥学級・丹波くすの木学級)の開講
目的（ねらい）	身体障がい者の社会参加や活躍を促進する。
取組の成果と課題	・丹波青い鳥学級：全5回 ・丹波くすの木学級：全4回 音楽鑑賞やボッチャ体験、小学生との交流など体験教室等を中心とした講座運営ができた。参加者が固定化しているため、新規参加者の拡充やボランティアとの関わり方が課題。
【キーワード】 楽しく学ぶ	～誰もが楽しみながら学ぶことができるきっかけづくり～ ↓ ① 様々なニーズに応じた楽しい学びの場づくり

②青少年育成事業

主な取組	・青少年育成事業の実施
目的（ねらい）	青少年が、様々な人とのかかわりを通して丹波市への愛着や自己の成長を深める機会や、青少年育成に興味・関心のある市民が、こどもの成長にかかわる機会を創出する。
取組の成果と課題	・「君も今日から新聞記者☆ーこども記者体験ー」 ・開催日：令和8年2月28日（土） ・場所：ゆめの樹 ・申込者：20名（定員：20名） 地域資源（丹波栗）を活用した学びの機会創出ができた。 こどもの新たな体験を通じて、誰もが心置きなく対話できる場づくり、ならびにこどもに関わる大人を増やす取り組みとすることができた。
【キーワード】 楽しく学ぶ	～誰もが楽しみながら学ぶことができるきっかけづくり～ ↓ ① 様々なニーズに応じた楽しい学びの場づくり ② こどもも大人も心置きなく対話できる場づくり

③シニアカレッジ

主な取組	・ TAMBA シニアカレッジオープン講座・ラジオ講座の開講
目的（ねらい）	高齢期の生活課題を中心とした学びと仲間づくりの場をつくることで、生きがいを持っていきいきと暮らす高齢者をはぐくむ。
取組の成果と課題	・ 受講生数：36 名（R6：31 名） ・ オープン講座：全 10 回 ・ ラジオ講座：全 5 回 受講生 36 名のうち 20 名が初受講であり、受講生の新規開拓ができた。 しかしながら、高齢者の参加が年々減少していることが課題。多様な市民ニーズに合った魅力ある講座にする必要があるため、今後は多世代が学べるよう対象者を広げて実施する。 中でも、氷上西高校の生徒を講師として実施したスマホの使い方講座では、世代間交流によって共に学ぶ場とすることができた。 令和 8 年度からは、市民プラザにて「市民カレッジ」として実施。
【キーワード】 楽しく学ぶ	～誰もが楽しみながら学ぶことができるきっかけづくり～ ↓ ① 様々なニーズに応じた楽しい学びの場づくり ④ デジタル社会に対応した生涯学習の推進

④生涯学習施設管理

主な取組	・ 市内にある各生涯学習施設の維持管理
目的（ねらい）	学びの場である生涯学習施設等について、誰もが安心して快適に利用できるよう適切に維持管理する。
取組の成果と課題	・ 各住民センター、ライフピアいちじま ・ 丹波布伝承館 施設運営（ソフト）と施設管理（ハード）について適切に実施できた。 アンケートを実施し、利用者の満足度やニーズを把握することができた。 各施設、老朽化が進んでいる状況であり、人口減少する中でどのように維持・整備していくかは検討する必要がある。
【キーワード】 楽しく学ぶ	～誰もが楽しみながら学ぶことができるきっかけづくり～ ↓ ⑤ 誰もが安心して快適に学ぶことができる施設の整備



小学生との交流《丹波青い鳥学級》



高校生によるスマホ講座《シニアカレッジ》

⑤たんばまなびのマルシェ

主な取組	・生涯学習活動の成果をいかした講座の開催
目的（ねらい）	市民が講師となり、学んだことや得意なことをいかして、講座やワークショップなどを行う機会を提供することで、市民の学びへの意欲や関心を高める。
取組の成果と課題	・開催日：令和7年9月7日（日） ・場所：市民プラザ 市民が講師となりワークショップを行うことで、学びを通じた人と人をつなげる仕組みづくりができた。参加者からは満足度の高い感想が得られており、今後も市民の学びや意欲、関心を高める事業の推進が求められる。
	～みんなの「やりたいこと」を支える人づくり・つながりづくり～ ↓ ① 学びを通じた人と人をつなげる仕組みづくり

⑥自治公民館活動補助金

主な取組	・自治公民館活動補助金の交付 ・自治公民館担当者を対象とした研修会や交流会の実施
目的（ねらい）	自治公民館活動を支援し、地域コミュニティの基盤形成を図る。
取組の成果と課題	・補助金対象自治会数：298 ・補助金活用自治会数：248 ・補助金活用率：約 83% 自治公民館担当者を対象とした研修会では、地域づくりを実践された講師による地区別の研修会を開催した。自治会の取り組みのうち、地域コミュニティ形成という名目で親睦会・交流会の開催となっているものが見受けられる点が課題。 住民主体で地域課題の解決や、地域住民の学習発表の場づくりなど、学びを還元してもらう取り組みとすることが重要。
	～みんなの「やりたいこと」を支える人づくり・つながりづくり～ ↓ ② 市民の学びを支援する機能の充実

⑦生涯学習振興補助金

主な取組	・地域高齢者学級への生涯学習振興補助金の交付及び活動についての相談対応 ・地域高齢者学級連絡会の開催
目的（ねらい）	高齢者の自主運営のもと高齢者における生きがいづくりや仲間づくりを支援し、高齢者の活躍を促進する。
取組の成果と課題	・補助対象団体：5団体(青垣地域を除く5地域) サークル活動を自主運営している高齢者団体に対し補助金を交付することで、市民の学びを支援することができた。一方で補助金の交付を受けずに学ぶ高齢者がいることから、その公平性を考慮しつつ補助要綱の見直しを実施した。 令和8年度からは、地域高齢者学級団体補助金として実施。
	～みんなの「やりたいこと」を支える人づくり・つながりづくり～ ↓ ② 市民の学びを支援する機能の充実

⑧まなび☆ときめきフェス

主な取組	・まなび☆ときめきフェス(生涯学習イベント)の開催
目的（ねらい）	生涯学習についての理解を深め、対話を通じたつながりづくり、人づくりの推進を図る。
取組の成果と課題	・開催日：令和7年12月20日（土） ・場所：ポップアップホール 地域の潜在的人材と学びに取り組みたい人が出会い、それぞれの学びを広げていくきっかけづくりの場を創出し、生涯学習の推進につなげることができた。 市民プラザ主催の「大交流会」と同日、同会場で開催することで、相乗効果を生み、より多くの方に学びの機会を提供できた。
	～みんなの「やりたいこと」を支える人づくり・つながりづくり～ ↓ ① 学びを通じた人と人をつなげる仕組みづくり ④ 市民の学びを支える人材同士のネットワークづくり

⑨市民プラザ大交流会

主な取組	・市民や市民活動団体などの交流の場となる市民プラザ大交流会の開催
目的（ねらい）	市民や市民活動団体など、多様な主体のつながりづくりの推進を図る。
取組の成果と課題	・開催日：令和7年12月20日（土） ・場所：市民プラザ 学びを通じて多種多様なつながりの場を提供することができた。 参加者全員が均等につながり合えるような仕組みを研究する必要がある。
	～みんなの「やりたいこと」を支える人づくり・つながりづくり～ ↓ ① 学びを通じた人と人をつなげる仕組みづくり ④ 市民の学びを支える人材同士のネットワークづくり



⑩丹波市子ども育成協議会

主な取組	・丹波市子ども育成協議会におけるオセロ大会・自主事業の開催支援 ・子どもの手による子ども会づくり助成の事務補助
目的（ねらい）	丹波市子ども育成協議会の活動を支援し、子どもの思考力や判断力の涵養を図るとともに、会員相互の交流を深める。
取組の成果と課題	・「こどもワクワクオセロ大会」（参加者 38 名） ・「わくわく体験教室」～高校生から学ぶ1日～（参加者 15 名） こどもたちの挑戦や学びの機会を創出できた。今後も、挑戦や学びを支え、後押しできる取り組みが必要。 こどもと保護者が高校生から学ぶことで、将来の地域リーダーを育成することができた。
【キーワード】 一緒に やっている	～学んだ成果をいかしながら活躍できる地域づくり～ ↓ ① 家庭・学校・地域を結ぶ「地域教育」の推進 ③ 誰もが「やりたい」と言え、「やりたいこと」を支える人がいる地域づくり



《こどもワクワクオセロ大会》



《わくわく体験教室～高校生から学ぶ1日～》

⑪丹波市二十歳のつどい

主な取組	・丹波市二十歳のつどい記念式典の開催 ・アトラクションを企画実施する実行委員会の伴走支援
目的（ねらい）	二十歳の若者が夢や希望を語り、丹波市への愛着と誇りを感じながら参加者が互いに学びあうことで、これからの自分やまちのことを考える心をはぐくむ。
取組の成果と課題	・開催日：令和8年1月11日（日） ・場所：丹波の森公苑 ・参加者：459 人 参加して良かったと思える式典にするため、7 名の実行委員がアトラクションの内容を企画、検討した。参加者が主体的に考えることを促しながら、伴走支援に努めることができた。 アトラクションでは、参加者が普段学んでいること（JR 加古川線の研究、ダンス、ピアノ演奏）を発表することで、互いに学びあう場を形成できていた。
【キーワード】 一緒に やっている	～学んだ成果をいかしながら活躍できる地域づくり～ ↓ ③ 誰もが「やりたい」と言え、「やりたいこと」を支える人がいる地域づくり



実行委員会の様子



氷ノ川太鼓の演奏



誓いの言葉



JR 加古川線の研究発表



ピアノ演奏



ダンスの発表

《丹波市二十歳のつどい記念式典》